

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
I T	2 単位 ビジネスとIT	IT 会計入門	大塚 敬義	1 年次	春・秋

授業のキーワード	実務、帳票、表計算、データベース関数
授業の概要	実際の企業で使用される様々な実務向けの帳票類や文書類に着目し、実務的な事例や教材を多く採用し演習を進めます。自身をビジネスパーソンであると仮定し、それを体験できる実践的な点が特長です。※PC パス②が必要です。
期待される学習成果（目標）	1.PC を使い実務に必要な帳票類（見積書・納品書・請求書等）の作成能力を習得できる。 2.PC を使い売上集計表をもとに売上分析や経営分析の入門レベルの知識を習得できる。

授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	オリエンテーション		第 9 講	帳票類の計算 8	従業員の勤怠管理や時給計算時刻のシリアル値、曜日の関数 (WEEKDAY) 等
第 2 講	帳票類の計算 1	理解度確認： 四捨五入、切り捨て、切り上げの違い。表検索 (VLOOKUP 関数) の使用。昇順、降順の違い。	第 10 講	帳票類の計算 9	受発注業務： 見積書
第 3 講	帳票類の計算 2	各種項目の理解度確認： 複合グラフの作成、第2軸の使用、構成比率	第 11 講	帳票類の計算 10	受発注業務： 発注書
第 4 講	帳票類の計算 3	作業効率向上のためのウィンドウ枠固定、日付や暦年 (和暦/西暦) の表示切り替え、ふりがなの表示	第 12 講	帳票類の計算 11	売上集計： 頻度分布/ヒストグラム
第 5 講	顧客名簿の取り扱い、帳票類の計算 4	データベース関数 (DSUM, DAVERAGE, DCOUNT) ほか)	第 13 講	帳票類の計算 12	売上集計： ABC 分析 (多軸グラフ)、パレート図
第 6 講	帳票類の計算 5	グループ集計、クロス集計の活用 (表側・表頭などの概念)、関数 (LARGE, SMALL, HLOOKUP) 等	第 14 講	帳票類の計算 13	仕事の効率を上げるワークシートの操作方法： マクロの活用
第 7 講	帳票類の計算 6	行列内の参照 (INDEX)、文字列の関数 (LEN, LEFT, RIGHT, MID)、余りを求める (MOD)	第 15 講	総合演習	
第 8 講	帳票類の計算 7	データベース関数 (DSUM, DMAX, DMIN, DAVERAGE, DCOUNT, DCOUNTA)、串刺し (3D) 集計	定期試験		
評価方法		1. 受講態度、取組状況、貢献度 (45%)。2. 提出物、発表、試験 (55%)。			
使用する教科書 (必ず購入してください)			参 考 文 献		
1. 「30 時間でマスター Excel 2013」 (実教出版 ISBN-13: 978-4-407-33266-7) 2. 「情報処理技能検定試験表計算 模擬問題集 2 級編」 (日本情報処理検定協会)			参考文献は授業中に適宜紹介いたします。		